

都市みらい通信 IFUD LETTER

Institute for Future Urban Development



【目次】

・ 第3回『まち交大賞』	P 1～5
・ 土地活用モデル大賞募集のご案内	P 6～7
・ 第2回「都市政策の基本的な課題と方向検討小委員会」が開催	P 7
・ 都市みらい講演会《環境に配慮したまちづくり施策》開催	P 8
・ 会員紹介：五洋建設株式会社	P 9
・ 機構の活動状況	P 10

《ハイライト》

- ・ 第3回『まち交大賞』
- ・ 土地活用モデル大賞募集のご案内
- ・ 都市みらい講演会《環境に配慮したまちづくり施策》開催

§ 第3回『まち交大賞』

まち交大賞について

まち交大賞は、都市再生整備計画において①まちづくりを推進するための優れたテーマの設定②提案事業を活用した画期的なまちづくりのアイデア③住民の意向の反映や参加の誘導などの計画策定のプロセスの3つの視点から、優良な計画が策定された地区を対象として表彰し、関係者の榮譽をたたえるとともに、受賞地区の事例を全国に幅広く紹介することで、今後のまちづくり交付金を活用したまちづくりが一層推進することを目的としています。

各賞の設定

まち交大賞は、テーマ、アイデア、プロセスの部門別の表彰（部門賞）と、各部門のいずれにおいても特に優れた計画策定を行った地区への表彰（総合賞）で構成されます。

○総合賞

①計画大賞（国土交通大臣賞）

都市再生基本方針に基づき、全国都市再生のモデルとして特に優秀な地区

②創意工夫大賞（まちづくり交付金情報交流協議会長賞、都市みらい推進機構理事長賞）

創意工夫が顕著で、その発信力が特に優れた地区



○部門賞

①テーマ賞

地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした地域主導の個性あふれるまちづくりの目標（テーマ）を掲げ、その目標にふさわしい整備方針を策定した地区

②アイデア賞

まちづくりの効果を高めるために、个性的かつ画期的な提案事業を実施する地区

③プロセス賞

計画策定のプロセスにおいて、住民、学識経験者等専門家の意見等を取り入れ、計画に反映するために、今後のモデルとなるような取り組みを行った地区

受賞地区の選定

1. 選定方法

第3回まち交大賞では、平成16～19年度にまちづくり交付金事業として採択された地区（1,326地区）を対象に、市町村から応募等のあった65地区による地方大会（全国9ブロック）を実施しました。さらに、その結果、選出された23地区による全国大会を実施し、総合賞・各部門賞の受賞地区を決定しました。

2. 選定の総評

第3回まち交大賞では、市町村から応募のあった地区について、各地方整備局等における代表地区の選出を行う地方大会審査会（学識経験者・まちづくり交付金情報交流協議会会員・地方整備局等幹部職員等で構成）と、地方大会の代表地区を対象とした全国大会を実施し、受賞地区を決定いたしました。

地方審査会及び全国審査会の2つの審査会というハードルをクリアして受賞した地区及び惜しくも受賞できなかった地区も、いずれも大変素晴らしいテーマやアイデア等の計画であり、全国のまちづくり交付金を活用したまちづくりを推進している地域のモデルとなることと思います。

受賞地区

23地区のうち、テーマ、アイデア、プロセスの部門別（部門賞）に計8地区と、各部のいずれにおいても特に優れた計画策定を行った3地区（総合賞）が、審査委員により受賞地区として選定されました。受賞地区の一覧は表1の通りです。



まち交大賞 審査結果

【総合賞】

賞	地区名	受賞者	地方大会
計画大賞 (国土交通大臣賞)	松山市中心地区	愛媛県松山市	四国
創意工夫大賞 (まちづくり交付金情報 交流協議会会長賞)	白峰地区	石川県白山市	北陸
創意工夫大賞 (都市みらい推進機構 理事長賞)	舞鶴東地区	京都府舞鶴市	近畿

【部門賞】

賞	地区名	受賞者	地方大会
テーマ賞	北部健康地区	愛知県尾張旭市	中部
	玄武洞・コウノトリの郷公園地区	兵庫県豊岡市	近畿
	稲むらの火整備地区	和歌山県広川町	近畿
アイデア賞	野沢・中込地区	長野県佐久市	関東
	府中地区	広島県府中市	中国
プロセス賞	栲原地区	高知県栲原町	四国
	文学の小径地区	群馬県渋川市	関東
	大寺・本寺地区	福島県磐梯町	東北

総合賞受賞地区の概要

○計画大賞（国土交通大臣賞） 松山市中心地区（愛媛県松山市）

アピールポイント

小説『坂の上の雲』を軸とした21世紀のまちづくり

評価のポイント

・テーマ・アイデア・プロセス性の各方面からみて、総合的に取り組んでいる。

地域資源をネットワークで結び、物語のある回遊性の都市観光の推進を図り、観光入込み客数の増加を指標として、地域経済・社会の活性化を目指している。



事業内容	基幹事業	<ul style="list-style-type: none"> ・道路事業(市道道後39号線外) ・公園事業(城山公園) ・地域生活基盤整備 ・高質空間形成施設 ・高次元都市施設
	提案事業	<ul style="list-style-type: none"> ・観光パーク・アンド・ライド 社会実験 ・歩行者等優先空間整備 ・ファサード景観整備 ・文化交流拠点整備(広場・施設) ・ロープウェイ東雲口駅舎改築 ・高次大規模オフィスビル整備促進事業 ・まちづくり活動促進事業
面積450ha 交付期間H16~20年		

○創意工夫大賞(まちづくり交付金情報交流協議会会長賞)

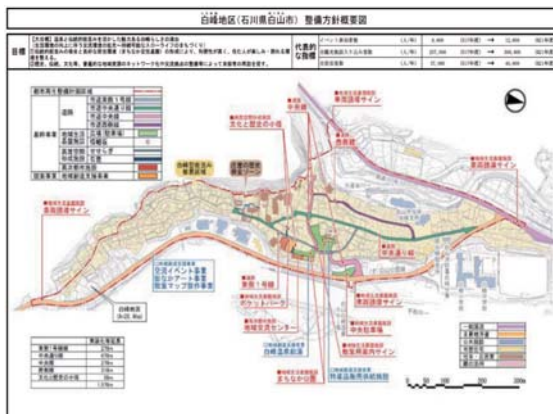
白峰地区(石川県白山市)

アピールポイント

白峰地区全体を「むらの駅」と位置づけ、住民参画を基調とした山村集落における賑わいの再生モデル

評価のポイント

- ・テーマの設定、NPO、モニタリング、プロセス性が良い。
- ・コンパクトなエリアどりの中で、メニューのポイントを絞って、集中実施している点が評価できる。



事業内容	基幹事業	<ul style="list-style-type: none"> ・道路事業(市道東側1号線、市道西側線、市道中央線、市道中央通り線) ・地域生活拠点施設(まちなか公園、サイン、駐車場、ポケットパーク) ・高質空間形成施設(文化と歴史の小径) ・高次都市施設(地域交流センター)
	提案事業	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉資源活用拠点施設整備 ・地域ブランド拠点施設整備 ・にぎわい創出事業
面積20.4ha 交付期間H19~21年		

○創意工夫大賞(都市みらい推進機構理事長賞)

舞鶴東地区(京都府舞鶴市)

アピールポイント

市民と協働で「赤れんがと港を活かしたまちづくり」をハード・ソフト一体で実施

評価のポイント

- ・地区在住ジャズプレーヤーの演奏や、市民ジャズフェスティバルの開催など、アイデア



性が高く評価できる。

- ・地区の事業がハード中心でなく、ソフト中心でまとまり感がある。
- ・まちづくりに対する住民参画が活発なところが評価できる。

舞鶴東地区(京都府舞鶴市) 整備方針概要図							
	<table border="1"> <tr> <td>事業内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・公園事業(東舞鶴駅西・南公園整備) ・地域生活基盤施設(車両系サイン整備、広場整備、公開空地整備) ・高質空間形成施設(九条通りプロムナード整備、和泉通線整備、明るい照明のある交差点の整備) </td> </tr> <tr> <td>提案事業</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・赤れんが倉庫群周辺景観整備事業 ・空店舗活用事業 ・まいづる観光ブランド構築事業 ・美しい景観づくり調査アンド実証実験 ・赤れんが保存・活用等支援事業 ・駅前未利用地の活用検討 ・きれいなまちづくり活動支援事業 ・浜団地・八島公園再整備検討 </td> </tr> <tr> <td colspan="2">面積184ha 交付期間H18~22年</td> </tr> </table>	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公園事業(東舞鶴駅西・南公園整備) ・地域生活基盤施設(車両系サイン整備、広場整備、公開空地整備) ・高質空間形成施設(九条通りプロムナード整備、和泉通線整備、明るい照明のある交差点の整備) 	提案事業	<ul style="list-style-type: none"> ・赤れんが倉庫群周辺景観整備事業 ・空店舗活用事業 ・まいづる観光ブランド構築事業 ・美しい景観づくり調査アンド実証実験 ・赤れんが保存・活用等支援事業 ・駅前未利用地の活用検討 ・きれいなまちづくり活動支援事業 ・浜団地・八島公園再整備検討 	面積184ha 交付期間H18~22年	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公園事業(東舞鶴駅西・南公園整備) ・地域生活基盤施設(車両系サイン整備、広場整備、公開空地整備) ・高質空間形成施設(九条通りプロムナード整備、和泉通線整備、明るい照明のある交差点の整備) 						
提案事業	<ul style="list-style-type: none"> ・赤れんが倉庫群周辺景観整備事業 ・空店舗活用事業 ・まいづる観光ブランド構築事業 ・美しい景観づくり調査アンド実証実験 ・赤れんが保存・活用等支援事業 ・駅前未利用地の活用検討 ・きれいなまちづくり活動支援事業 ・浜団地・八島公園再整備検討 						
面積184ha 交付期間H18~22年							

表彰等について

計画大賞(国土交通大臣賞)を受賞した「松山市松山中心地区(愛媛県松山市)」については、まちづくり月間中央行事(6月25日開催)にて表彰式が行われました。また、その他の賞については、まちづくり交付金情報交流協議会定期総会(7月17日開催)にて表彰式が行われました。



国土交通大臣賞 表彰式(6月25日)
左:金子政務官 右:中村松山市長



§ 土地活用モデル大賞募集のご案内

1. 趣 旨

人口減少・少子高齢化の進行、産業構造の変化、世界規模での温暖化の進行等、土地の需要や土地利用に影響を及ぼす社会・経済の状況に大きな変化が生じる中、地域レベルでは良好な環境や景観の保全、安全安心な地域社会の形成、中心市街地の活性化などが求められています。

当財団では、こうした課題を踏まえて土地の有効活用や適切な維持管理に取り組み、土地活用の模範的事例、「成功モデル」となる事例を募集し、優れた事例について「国土交通大臣賞」をはじめとする表彰を行い、優れた土地活用を全国的に紹介し、その普及を図ります。

2. 募集内容・応募資格

社会・経済、地域の課題を認識し、その解決に向けて、低・未利用地の活用・再生利用・保全利用を図り、周辺地区の活性化や環境改善に寄与している土地活用プロジェクトを募集します。

応募者は、土地活用に携わった事業者（法人、法人内のチーム）、NPO、任意団体（TMOなど）、個人、及び地方公共団体とします。

3. 応募方法・募集要領の配布

募集要領に添付されているエントリー用紙にて、エントリー下さい。

受付番号のお知らせ後、応募申請書、応募図書を事務局までご応募下さい。

募集要領は（財）都市みらい推進機構に用意しています。当財団ホームページからも入手できます。

4. スケジュール

- ・ エントリー 平成20年7月31日（木）
- ・ 応募締切 平成20年8月7日（木） 午後5時 必着
- ・ 1次審査 平成20年8月下旬
- ・ 1次審査公表 平成20年8月下旬
- ・ 現地調査 平成20年9月上旬～下旬
- ・ 最終審査 平成20年10月上旬
- ・ 表彰式 平成20年10月下旬

5. 表 彰

- ◆国土交通大臣賞 ……1点を予定
- ◆（財）都市みらい推進機構理事長賞 ……2点を予定
- ◆審査委員長賞 ……概ね3～4点を予定

表彰の対象は「土地活用プロジェクト」とし、賞状及び受賞プロジェクト施設に掲げる銘板を授与します。あわせて当財団ホームページで表彰プロジェクトとプロジェクト関係者名



簿を公表します。

受賞したプロジェクトは国土交通省オフィシャルサイト「土地活用バンク」及び都市みらい推進機構ホームページにて各プロジェクトの詳細を紹介します。また、毎年6月頃に刊行される「土地白書」において受賞した数プロジェクトが紹介されます。国土交通大臣賞受賞プロジェクトについては、表彰式・翌日の土地月間講演会にて応募者より事例発表をいただく予定にしております。

お問い合わせ先（事務局）

〒112-0013

東京都文京区音羽2-2-2アベニュー音羽3F

財団法人 都市みらい推進機構内 土地活用モデル大賞事務局

TEL：03-5976-5860 FAX：03-5976-5858

e-mail：chousa@toshimirai.jp

詳細は下記都市みらいホームページをご覧ください。

http://www.toshimirai.jp/tochi_model/tochi_model_2008.html

§ 第2回「都市政策の基本的な課題と方向検討小委員会」が開催

国土交通省 都市・地域整備局
都市・地域政策課

1. 日 時

平成20年6月24日（火）13：30～15：30

2. 場 所

国土交通省11階 特別会議室



3. 議事概要

- ・本小委員会以外の有識者として小宮山 宏 東京大学総長をお招きし、小宮山総長からのプレゼンテーションと意見交換が行われました。
- ・坂村 健 専門委員と木南 章 専門委員からのプレゼンテーションと意見交換が行われました。

4. 資 料

国土交通省のホームページ（社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会、都市計画部会）に掲載されています。

URL： http://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/city01_sg_000014.html



§ 都市みらい講演会 《環境に配慮したまちづくり施策》 開催

都市みらい推進機構では、去る6月18日にアルカディア市ヶ谷におきまして《環境に配慮したまちづくり施策》と題して講演会を開催しました。当日は、国土交通省都市・地域整備局都市計画課企画専門官中村純氏を講師として『温暖化対策について都市計画をめぐる最近の動き』と題した講演を行っていただきました。

京都議定書に盛り込まれた「6%のCO₂削減」に向けた取組みが各分野でなされておりますが、まちづくりにおいても、社会資本整備審議会が第二次答申として発表した「新しい時代の都市計画はいかにあるべきか」において地球環境問題への対応が盛り込まれました。また、国土交通省の今年度予算においても、低炭素社会・循環型社会の構築を目指した予算が100億円以上計上されております。

講演では温暖化の現状と予測・影響、国際的な枠組み、国内の動き・環境モデル都市、都市地域整備における温暖化対策として、集約型都市構造の実現、都市緑化の実現、エコまちネットワーク整備事業、エコまちづくりパッケージ、そして日本低炭素社会シナリオなどについてわかりやすく説明をしていただきました。

今回は会場の都合で定員制を採用させていただきましたが、募集開始後すぐに締め切りせざるを得ない状況となり、皆様には大変ご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。

今後も講演会を随時開催していく予定ですので、皆様のご参加をお待ちしております。





§ 会員紹介：五洋建設株式会社 都市国家シンガポールのまちづくりへの貢献

五洋建設は、半世紀以上前に日系企業としていち早く海外に進出して以来、世界各地でさまざまなプロジェクトを手がけてきています。なかでも、ガーデンシティとして世界に名を馳せる国際観光都市シンガポールでは、新たな国土を創出するための大規模埋立工事や大深度下水道トンネル、港湾機能や鉄道網といった社会基盤整備事業から、都心部を代表する商業施設や摩天楼を形成する超高層建築物まで、あらゆるプロジェクトに参画して極めて質の高い都市の発展に寄与しております。

今回は、シンガポール中心部の臨海エリアをクローズアップし、優れた都市環境と機能を担う建造物を当社の実績として紹介させていただきます。

ビボシティ・ショッピングセンター
(2006年)

建築家・伊藤豊雄氏設計の同国最大の商業施設。
デザインテーマの「サーフィン」を具現化した白く巨大な波打つ壁面が、やわらかく開放感に富む親水空間を創り出しています。



マリーナベイ埋立 (1994年)

ビジネスハブとスポーツレクリエーションエリアをつなぐ地区で、静水域をはさんで中心市街地の対岸になります。シンガポールの国家形成上では大変重要な都市開発計画に位置づけられています。現在はこのインナーベイの周辺が大変貌を遂げようとしています。



ケッペルマリーナ (2007年)

注目のハーバーフロント地区の小島に整備されたマリーナ。島へのアクセスブリッジとともに凝った照明装置が施され、上質な水辺空間の演出で大人の新たな人気スポットです。



オーチャード・ターン (施工中)
ベイフロントから北西に伸びるシンガポール随一の目抜き通りオーチャードストリート。この通りの一等地に最上級コンドミニアムと高級ショッピング複合ビルを建設中。



エスプラネードシアター (2002年)

シンガポール政府が30年間の構想を実現させた国立芸術劇場で世界に誇る機能と性能、品質を擁しています。観光名所のマライオンの対岸にある、果物の王様ドゥリアンを髣髴とさせるその全貌は水域からも陸域においても際立ったランドマークです。





§ 機構の活動状況

日	6月	日	7月
5	トヨタ財団と意見交換	3・4	近畿歴史まちづくりヒアリング(藤井寺市、湯浅町)
5	(社)日本奇術協会と意見交換	16~18	自治体総合フェア2008への出展
9	平成20年度土地活用モデル大賞第1回審査委員会	24	新宿区と意見交換：歌舞伎町ルネッサンス
10	東京海洋大学宛に品川新拠点研究会成果報告&意見交換		
12	評議員会		
15	港区宛に品川新拠点研究会成果報告&意見交換		
16	理事会		
18	平成20年度第1回都市みらい講演会		
23~27	近畿歴史まちづくりヒアリング(宮津市、小浜市、橿原市、彦根市、尼崎市)		

【機構関係諸団体】

《インテリジェントシティ整備推進協議会》

		10 25	臨時幹事会 総会
--	--	----------	-------------

《都市地下空間活用研究会》

2	八重洲・京橋・日本橋地区分科会幹事会	3	国土交通省打合せ
3	平成19年度監事監査	10	八重洲・京橋・日本橋地区分科会幹事会
18	評議員会・総会		
23	八重洲・京橋・日本橋地区分科会幹事会		
10	国土交通省打合せ		

《アーバンインフラ・テクノロジー推進会議》

		3	技術研究発表委員会
--	--	---	-----------

《まちづくり交付金情報交流協議会》

		17	まちづくり交付金情報交流協議会定期総会・まち交大賞表彰式等
--	--	----	-------------------------------

(財)都市みらい推進機構

住所 東京都文京区音羽2-2-2
アベニュー音羽3階
電話 03-5976-5860
FAX 03-5976-5858
Email kikaku@toshimirai.jp

ホームページもご覧ください
<http://www.toshimirai.jp/>

当機構は、「新しい都市拠点形成等の都市活性化に関する総合的な調査・研究、情報・資料の収集等、民間の技術と経験を活かしつつ、地域社会と調和した活力ある都市づくりの推進を図ること」を目的として、昭和60年7月29日に設立された財団法人です。

- ・まちづくり交付金事業支援
- ・都市拠点開発・都市再生支援
- ・中心市街地活性化支援
- ・低・未利用地有効活用支援 他